

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名	第 2 回 サービス向上部会	開催日時	平成 29 年 9 月 15 日(金)
-----	----------------	------	---------------------

参加者所属機関名等

中野市社協、くらぶDō、こどもプラス、メゾふおるて、グループホーム青りんご、ケアホーム希望、北信圏域障がい者生活支援センター、総合安心センターはるかぜ、ふっくら工房ふるさと、山ノ内町社協、野沢温泉村社協、栄村社協、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- (1) 第 1 回・第 2 回研修会の振り返り (2) 第 3 回・第 4 回研修会のお知らせ (3) 各グループに分かれて検討
(4) 各グループより(全体共有) (5) その他

会議で話し合われた事

(1) 第 1 回・第 2 回研修会の振り返り

○第 1 回研修会

【開催日】6/14(水) 【テーマ】「寄り添うって何??」 【参加者】65 名

【講師】日本相談支援専門員協会 顧問 福岡寿氏

今年度サービス向上部会研修会の大テーマである、「寄り添うって何??」をテーマに、「寄り添う」の本質、仕事に向う姿勢等について、身近な出来事を取り上げ、解りやすくお話頂いた。自分たちの仕事の中での「寄り添う」とは何かを理解し、日々の支援に活かしていく事の重要性を学んだ。また、研修で学んだ内容を日々の支援に活かすためにどのような取り組みが各事業所で行われているか、共有する場もあると良いと感じた。

○第 2 回研修会

【開催日】8/25(金) 【参加者】39 名

【テーマ】「高齢障がい者に寄り添う支援を考えつつ、日頃の支援の悩みを共有しよう！」

【講師】中野市福祉課 保健師 倉石南菜氏

前半は、障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行について、また関係機関の連携の大切さ等について倉石氏よりお話頂いた。後半は、それぞれの立場(支援員、管理者等)毎にグループに分かれ、日々の支援での困り感や悩み等をざっくばらんにグループワークで出し合った。アンケートより、異職種の方と話す機会を積極的に作って欲しいという意見も多く、制度等の学習に併せて他事業所・他分野の方々と意見交換できる機会が定期的に設ける事で、横のつながりも広がり、有意義な研修になると感じた。

(2) 第 3 回・第 4 回研修会のお知らせ

○第 3 回研修会…10/20(金)開催する。「こどもたちのいままでとこれから」をテーマに講演後、グループに分かれてお子さんの成長に寄り添う支援について検討できるようにしたい。

○第 4 回研修会…12/6(水)開催する。寄り添った支援を行うために、自分自身のストレスと上手に付き合う方法を学べるよう講師を招いて実施する。

(3) 各グループに分かれて検討

(4) 各グループより(全体共有)

○ヘルパー

・企画を担当した第 2 回研修会について振り返りを行った。

・サービスの利用が、障害福祉サービスから始まる方と、介護保険サービスから始まる方の違いや、日頃感じている困り感等について話をした。

○グループホーム

・これまで「グループホーム連絡会」としてきた集まりに、生活介護の事業所も加わり、「暮らしの場連絡会」として 2 ヶ月に 1 度開催している。次回は 10/17 に開催予定。そこで第 4 回研修会の内容についてもつめたい。

・人材確保の課題、GH 入居希望者と空き状況のマッチングの課題等について話をした。

○児童

・第 3 回研修会の特にグループワークの内容について検討した。グループスーパービジョンの様な研修会にしたい。